

情報知識学会第25回(2017年度)年次大会プログラム

日 程： 2017年5月27日(土)–28日(日)
 会 場： 同志社大学今出川キャンパス(京都市上京区今出川通烏丸東入)
 (アクセス <https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/imadegawa.html>)
 資料代： 会員無料、一般非会員3,000円、学生非会員1,000円
 連絡先： 年次大会実行委員会 jsik-2017_at_ml.cc.tsukuba.ac.jp

2017年5月27日(土)	
会場(良心館102教室)	
13:00–13:30	受付
13:30–15:00 一般セッション1	
	座長： 村川猛彦(和歌山大)
発表1:	<u>安平哲太郎(日本未来創造研究所)</u> 現代における十字架は何か？ －神が人類に主権を与えた理由－
発表2:	<u>常川真央(千葉大)</u> 集団読書を支援するビブリオバトルイベント推薦手法の予備的調査
発表3:	<u>後藤晶(山梨英和大)</u> クラウドソーシングを用いた経済ゲームに関する一考察： コミュニケーション構造に着目して
15:00–15:10	休 憩
15:10–15:40	総 会
15:40–15:50	休 憩
15:50–17:20 一般セッション2	
	座長： 芦野俊宏(東洋大)
発表1:	<u>深澤克朗, 沢登千恵子(専門学校サンテクノカレッジ)</u> 和歌集における計量分析と機械学習による判別
発表2:	<u>本田正美(東京工業大)</u> 「マイ広報紙」の浸透に見るオープンデータの取り組みの広がり
発表3:	<u>モスタファ フセイン, 山中俊之(神戸情報大)</u> Whistleblowing at work: Can ICT encourage whistleblowing? (職場における不正告発～ICTは不正告発を促進できるのか)
17:30–19:30	情報交流会(会場:寒梅館「アマークドパラディ」)

※発表者は下線

※発表時間は1件につき30分(講演20分、質疑10分)

※本プログラムは、2017/5/25時点のものであり今後変更される可能性があります。

<http://www.jsik.jp/?kenkyu> より最新版のプログラムをご確認ください。

情報知識学会第25回(2017年度)年次大会プログラム

2017年5月28日(日)	
会場(良心館102教室)	
8:30-9:00	受付
学生セッション1	
座長:	渡邊智山(関西大)
発表1:	松本陽平, 藤原敬介, 村川猛彦(和歌山大) 情報処理教育を対象としたeラーニングシステムの構築
発表2:	縷沢奈穂美, 高久雅生(筑波大) 電子書籍と紙の比較項目が購入判断に及ぼす影響 — 提示する比較項目と選好の関係から —
発表3:	高場希恵, 吉田知加(神戸情報大) 日本企業におけるテレワーク導入に関する考察
10:30-10:40	休憩
学生セッション2	
座長:	阪口哲男(筑波大)
発表4:	牧野友樹(神戸電子専門学校), 宮本行庸(神戸情報大) 近距離通信による音楽試聴システムの提案
発表5:	西岡忍(神戸電子専門学校), 宮本行庸(神戸情報大) お気に入りのモノを紹介するSNSの開発
11:40-13:00	昼休み / 理事会(良心館105教室)
13:00-14:00	論文賞表彰式 / 記念講演, 永年会員表彰式
一般セッション3	
座長:	田良島哲(東京国立博物館)
発表1:	児玉真悟, 大寺亮(神戸情報大) 指示棒の接触検知を用いたプレゼンテーション支援システム
発表2:	山島一浩(筑波学院大) 衛星写真から世界遺産の3D模型化の試み
発表3:	久永忠範, 湊田孝康, 能登大輔, 郭崇, 陳博(鹿児島大) オープンデータにおけるRDF変換の研究
15:30-15:40	休憩
一般セッション4	
座長:	原正一郎(京大)
発表1:	西澤正己, 孫媛(国立情報学研究所) 学術研究のメディア報道における定量的調査研究 — プレスリリースと原論文、オルトメトリクスとの関連分析 —
発表2:	村川猛彦(和歌山大) 全文検索サービス自動生成の試み
16:40-16:50	学生セッション表彰
16:50-17:00	閉会挨拶

※発表者は下線

※発表時間は1件につき30分(講演20分、質疑10分)

※本プログラムは、2017/5/25時点のものであり今後変更される可能性があります。

<http://www.jsik.jp/?kenkyu> より最新版のプログラムをご確認ください。